

笠間菜瑠選手 2年連続2冠達成

第67回県中学校体育大会スキー競技大会



女子距離フリーとクラシカルで優勝した笠間菜瑠選手

第67回県中学校体育大会スキー競技大会は1月14日から16日まで、町クロスカントリースキーコースと猪苗代スキー場ミネロで開かれ、県内の中学生が雪上を舞台に熱い戦いを繰り広げました。

女子距離では、猪苗代中3年の笠間菜瑠選手がフリー3キ、クラシカル3キの両種目で優勝し、2年連続2冠の快挙を成し遂げました。笠間さんは、「2冠できてうれしいけど、今日のタイムはあんまり良くありませんでした。去年の記録を超えるように東北大会、全国大会に向けて練習を頑張ります」と話してくれました。

学校対抗では、猪苗代中の男子が第3位、女子が優勝し、男女総合では猪苗代中が優勝を果たしました。

猪苗代中選手の主な成績は次のとおりです(敬称略)。

▶男子距離フリー5キ

- ⑤大川原颯(2年) ⑥六角煌(1年) ⑦菊地斗真(2年)

▶女子距離フリー3キ

- ①笠間菜瑠(3年) ②佐藤陽向(1年)

▶男子距離クラシカル5キ

- ⑥菊地斗真(2年) ⑩六角煌(1年)

▶女子距離クラシカル3キ

- ①笠間菜瑠(3年) ③佐藤陽向(1年)

▶男子距離リレー20キ

- ③猪苗代中
(大川原颯 菊地斗真、小椋正晴、六角煌)

▶男子回転

- ⑥五十嵐諒(2年) ⑧星和磨(2年)

▶女子回転

- ③笠間彩結(3年)

▶男子大回転

- ④五十嵐諒(2年) ⑤星和磨(2年)

▶女子大回転

- ③笠間彩結(3年)



◀女子回転と大回転で入賞した笠間彩結選手



▶男子距離フリーとクラシカルで入賞した菊地選手



◀男子回転と大回転で入賞した五十嵐選手



Pick Up

今月のイベント

全日本スキーアルペン競技に本町出身者ら出場

全日本スキー選手権スーパー大回転で11位となった伊藤選手

第103回全日本スキー選手権スーパー大回転(SG)競技は1月29日、猪苗代スキー場で開催され、本町出身の大学生や猪苗代高校の生徒らが出場しました。競技は悪天候のため、女子54人中29人が滑走した段階で中断され、再開が見込めずそのまま終了となりました。競技委員らによる会議の結果、大会成立とみなし、滑走した29人で順位を決定。男子競技は、翌日に順延され行われました。

30日に開催予定だった第40回全日本学生アルペンチャンピオン大会SG競技は、天候が回復せず、中止となりました。

31日の第98回全日本学生スキー選手権大会は、一転して天候に恵まれ、SG競技が行われました。

本町関係選手の主な成績は次のとおりです(敬称略)。

【全日本スキー選手権大会】
 ◇男子▼49位 佐藤蒼(猪苗代高)▼62位 溝井陽向(近畿大、猪苗代高卒)▼88位 小野寺郁弥(猪苗代高)▼93位 吉野心人(猪苗代高)
 ◇女子▼11位 伊藤瑞恵(法政大、若松商高卒)

【全日本学生スキー選手権大会】
 ◇女子▼17位 伊藤瑞恵▼27位 佐藤未来(日本体育大、猪苗代高卒)

今月の表紙



令和7年二十歳を祝う会に出席した旧東中学校の仲よし3人組。左から本多羽奏さん、瀧口蓮己さん、古内綾南さん。(関連4ページ)

【撮影日】 1月12日
 【撮影場所】 学びいな

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 第67回県中学校体育大会スキー競技大会
- 04 令和7年猪苗代町二十歳のつどい
- 07 デジタルフォトコンテスト
- 08 まちのわだい
- 10 笑顔でこんにちは/地域おこし協力隊通信
- 11 スクールトピックス
- 12 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館/食生活改善推進員コーナー

